



2020年11月17日

各 位

会 社 名：日本乾溜工業株式会社
代 表 者 名：代表取締役社長 伊東幸夫
(コード番号 1771 福証)
問 合 せ 先：専務取締役経営管理本部長 大谷友昭
役 職・氏 名：(TEL 092-632-1050)

【第84～86期】中期経営計画策定に関するお知らせ

当社グループは、2021年9月期を初年度とする【第84～86期】中期経営計画を策定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画の内容

当社グループは、これまで2年前に策定した「第82～84期」中期経営計画に基づき、「100年企業に向けた強固な足場作りからグループ一体で絶対的存在感を発揮する。」ことを目標に掲げ、「建設」「防災安全」「化学品」の3事業分野の事業領域拡大を図り、収益力向上および財務基盤の強化をはじめとした各種施策に取り組んでまいりました。

しかしながら、昨今の新型コロナウイルスの感染拡大や自然災害の激甚化等社会環境の変化、建設技能労働者減少の深刻化や企業間競争激化の進行から当社を取り巻く経営環境も今後めまぐるしい変化に直面することが予想されます。このような不確実な将来に対応し、より一層の社会貢献を実現するためには中期経営計画のリメイクが必要との判断に至り、1年前倒しで2023年9月期を最終年度とする3カ年の「【第84～86期】中期経営計画」を新たに策定いたしました。本計画期間を「将来の成長加速に向けた仕込みと筋力強化のステージ」と位置づけ、環境に左右されない強固な経営基盤を再構築し成長分野での事業拡充および生産性の向上に積極的に取り組んでまいります。

詳細につきましては、添付しております「【第84～86期】中期経営計画」をご参照ください。

2. 添付資料

「【第84～86期】中期経営計画」

以上

【第84～86期】中期経営計画

〔 2021年9月期（第84期） ～ 2023年9月期（第86期） 〕

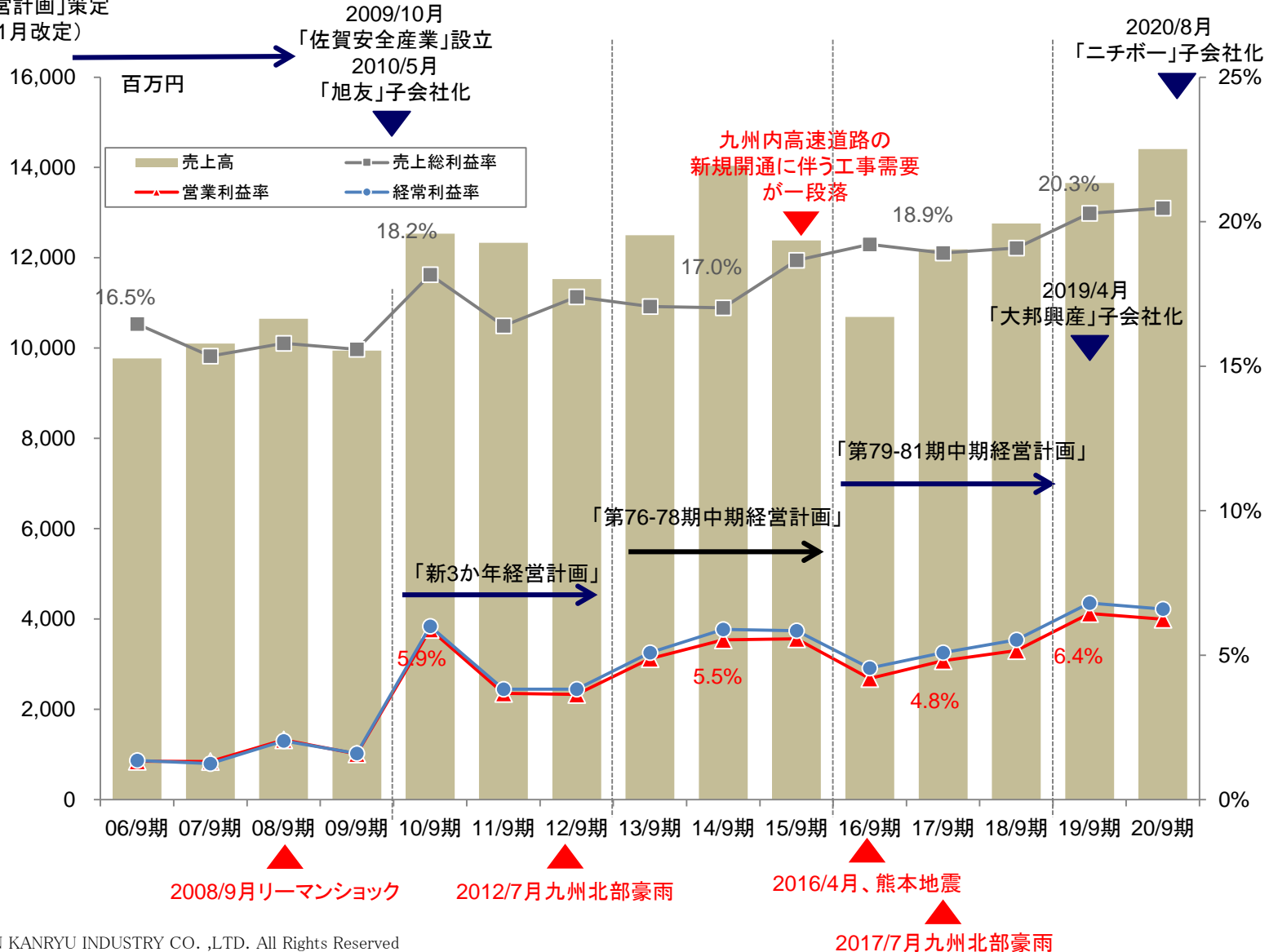
2020年11月17日

 日本乾溜工業株式会社

(連結) 長期業績トレンド

- 東九州自動車道など九州で新規開通する道路がほぼ一段落したものの、九州北部の豪雨被害や熊本地震関連の復興需要や、高速道路のワイヤーロープ式防護柵の施工需要等を受けて、直近3期は建設事業の売上は拡大している。

2004/11月(～2009/9期)
「新中期経営計画」策定
(2005/11月改定)



当社グループが 目指す姿

私たちは、**安心・安全かつ環境にやさしい地域社会づくりに貢献**します。

80年培った防災・減災の技術と、技術に裏付けされた商品・製品・サービスで、**お客様から最も信頼される地域No.1企業**を目指します。

M&Aを活用した事業成長の加速 (建設・防災安全分野におけるM&A分野の領域設定)

既存3事業分野 の体制強化

建設事業

- コア事業として交通安全施設分野の事業基盤強化
- 防災・減災に向けた法面工事等分野の受注強化
- 橋梁・トンネル向けメンテ分野の施工体制確立
- 低環境負荷性能を活かした「雑草アタック」拡販

防災安全事業

- 民間向け安全衛生保護具の商圏拡大

化学品事業

- 黒崎工場の製造体制強化

持続的成長を支える経営基盤の構築 (組織・グループ体制の強化、業務改革の推進、人材制度・体系の見直し)

■ 安心・安全かつ環境にやさしい地域社会づくりへの貢献

- ◆ 災害多発環境下、防災・減災に向けて法面工事分野の強化
- ◆ 老朽化が進行する社会インフラ(橋梁・トンネル)補修工事の強化
- ◆ 官民に対する防災安全衛生用品の提案力強化
- ◆ 人に、自然環境にやさしい自然土防草材「雑草アタック」の拡充

平覆地区災害関連緊急地すべり対策法面工事
(九州北部豪雨関連事業)



大隅地域道路災害防除工事



吉野ヶ里歴史公園



非常用持ち出し袋



N95マスク

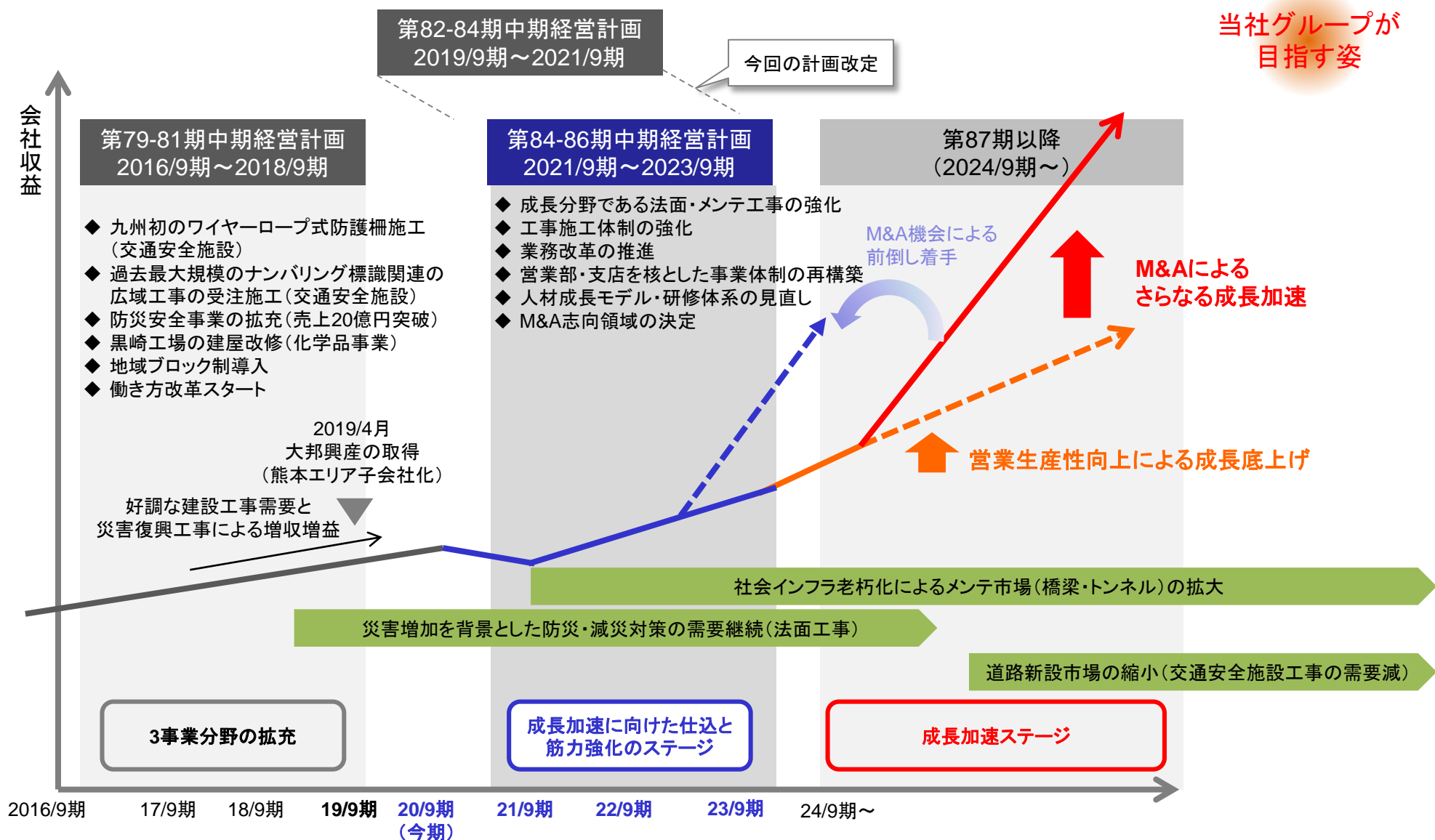


トンネル点検/補修作業



本中期経営計画の位置付け

➤ 本計画(2021/9期～2023/9期)は、「**将来の成長加速に向けた仕込みと筋力強化のステージ**」と位置付け、生産性向上、成長分野である法面・メンテ工事への対応強化などに注力する。



□連結営業利益 10億円以上達成に向けた基盤づくり

【計画値(連結)】

(単位 : 百万円)

	2020年9月期実績	2021年9月期	2022年9月期	2023年9月期
売上高	14,409	14,650	15,500	16,500
営業利益	900	500	750	1,000
当期利益	628	320	420	650

(2021年9月期以降は、販管費に㈱ニチポーののれん償却費を含む)

【セグメント別売上高内訳(連結)】

	2020年9月期実績	2021年9月期	2022年9月期	2023年9月期
建設	11,805	11,950	12,500	13,250
防災安全	2,189	2,200	2,400	2,600
化学品	414	500	600	650